

2004年地域防災ゼミ・工学研究科 2004.06.15

宮城県内市町村の 地域防災計画の現状と課題

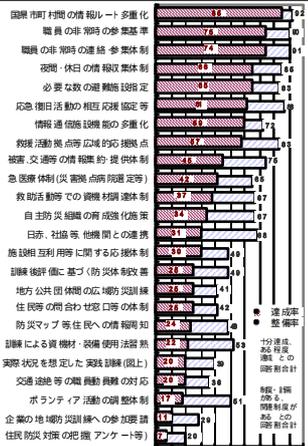
文科省突発災害調査研究
2003年宮城県北部の地震における地震災害に関する
総合的調査研究(人的・生活関連被害調査より)

東北大学大学院経済学研究科
地域計画研究室 増田 聡

全国地方自治体の 地震防災体制の現状

内閣府(2003.05)
地震防災体制の現状に関する全国調査

- 計画への位置付けは一応進展
- マニュアル整備、訓練実施等の具体行動の実効性向上策はこれから
- 相互応援協定締結等の整備は進展
- 広域的な施設相互利用方法の策定や合同訓練の未実施
- 企業・ボランティアと行政と協力・連携体制の未整備
- 機関間の情報伝達体制整備は進展
- 住民との間で防災情報の収集・提供体制の整備は遅れ



宮城県の震災対策の取り組み状況

- 宮城県沖地震の発生(昭和53年6月)
- 地域防災計画見直し・整備震災対策編を策定(昭和54年3月)
- 地域防災計画の見直し震災対策編の修正(平成6年2月)
- 阪神淡路大震災の発生(平成7年1月)
- 地域防災計画の見直し震災対策編の全面修正(平成9年6月)
- 宮城県沖地震の発生に関する国の長期評価の公表(平成12年11月)
- 長町 - 利府線断層帯の国の長期評価の公表(平成14年2月)
- 宮城県沖地震を想定した強震動評価(平成15年6月)
- 地域防災計画の見直し震災対策編の全面修正(平成14年~15年度)

市町村名	作成年度	最終修正年度	最新修正年度	市町村名	作成年度	最終修正年度	最新修正年度
仙台市	19 63(昭 8)	19 99(平 1)	20 03(平 3)	田代町	19 63(昭 8)	19 99(平 1)	19 99(平 1)
石巻市	19 63(昭 8)	19 99(平 1)	20 01(平 3)	小牛田町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)	19 99(平 1)
塩釜市	19 64(昭 9)	19 99(平 1)		南郷町	19 63(昭 8)	19 98(平 0)	19 98(平 0)
志川市	19 64(昭 9)	19 99(平 1)		築山町	19 64(昭 9)	19 98(昭 5)	19 98(昭 5)
気仙沼市	19 62(昭 7)	20 01(平 3)		若柳町	19 64(昭 9)	19 99(平 0)	19 99(平 0)
白石市	19 64(昭 9)	19 94(昭 6)		鹿野町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)	19 99(平 1)
大崎市	19 64(昭 9)	19 99(平 1)		高瀬町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)	19 99(平 1)
角田市	19 64(昭 9)	19 98(平 0)		一戸町	19 64(昭 9)	19 99(平 0)	19 99(平 0)
多賀城市	19 64(昭 9)	19 98(平 0)		涌井町	19 64(昭 9)	19 99(平 0)	19 99(平 0)
登米市	19 64(昭 9)	19 99(平 1)		蔵子町	19 64(昭 9)	19 97(昭 5)	19 97(昭 5)
七ヶ浜町	19 66(昭 1)	19 99(平 1)		志波町	19 65(昭 0)	20 00(平 1)	20 00(平 1)
大河原町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)		花山町	19 64(昭 9)	19 99(平 0)	19 99(平 0)
村田町	19 64(昭 9)	19 98(平 0)		法明町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)	19 99(平 1)
柴田町	19 64(昭 9)	19 98(平 0)		登米町	19 64(昭 9)	19 99(平 0)	19 99(平 0)
川崎町	19 65(昭 0)	19 91(昭 3)	20 01(平 3)	築和町	19 64(昭 9)	20 00(平 1)	20 00(平 1)
大谷町	19 64(昭 9)	19 98(平 0)		中田町	19 64(昭 9)	19 99(平 0)	19 99(平 0)
吉里町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)		鹿嶋町	19 64(昭 9)	19 99(平 0)	19 99(平 0)
山元町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)		大山村	19 64(昭 9)	19 98(昭 5)	19 98(昭 5)
松島町	19 64(昭 9)	19 98(平 0)		志保町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)	19 99(平 1)
七ヶ浜町	19 62(昭 7)	19 99(平 1)	20 00(平 2)	南村町	19 64(昭 9)	20 01(平 3)	20 01(平 3)
利府町	19 64(昭 9)	20 00(平 2)		河内町	19 64(昭 9)	19 99(平 0)	19 99(平 0)
大和町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)		矢本町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)	19 99(平 1)
大郷町	19 64(昭 9)	20 01(平 3)		鎌田町	19 64(昭 9)	20 01(平 3)	20 01(平 3)
鎌谷町	19 64(昭 9)	20 00(平 2)		河津町	19 67(昭 2)	20 00(平 2)	20 00(平 2)
大倉村	19 63(昭 8)	19 99(平 1)		楳生町	19 64(昭 9)	20 01(平 3)	20 03(平 5)
中新井町	19 65(昭 0)	19 99(平 1)		鳴瀬町	19 64(昭 9)	20 01(平 3)	20 03(平 5)
小野田町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)		北上町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)	19 99(平 1)
色麻町	19 64(昭 9)	19 93(昭 5)	20 03(平 5)	七戸町	19 64(昭 9)	19 98(平 0)	19 98(平 0)
松山町	19 64(昭 9)	20 01(平 3)	4月に合併し、4月に合併し、新町として	志保町	19 63(昭 8)	19 98(昭 5)	19 98(昭 5)
塩竈町	19 63(昭 8)	19 99(平 1)		志保町	19 63(昭 8)	20 00(平 2)	20 00(平 2)
南郷町	19 63(昭 8)	19 95(昭 7)		志保町	19 63(昭 8)	20 00(平 2)	20 00(平 2)
新山町	19 64(昭 9)	19 84(昭 9)	未定	鹿野町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)	19 99(平 1)
新山町	19 64(昭 9)	19 84(昭 9)	未定	鹿野町	19 64(昭 9)	19 99(平 1)	19 99(平 1)
清谷町	19 64(昭 9)	20 00(平 2)		鹿野町	19 64(昭 9)	19 98(昭 5)	19 98(昭 5)

出所:宮城県消防防災年報(平成13,14年度版による)

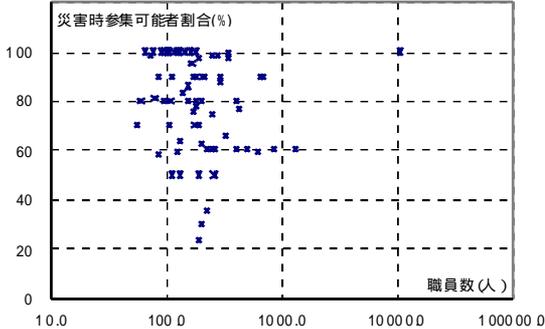
市町村防災担当者へのアンケート調査

- 宮城県地域防災計画の改定にむけた基礎資料として...
 - 調査方法
 - 調査対象:県内69市町村・防災担当者
 - 調査期間:2003年10月6日配布、全市町村69票を回収
 - 配布方法:宮城県総務部危機対策課を通じ調査票を配布
 - 回収方法:担当者より、ファックスあるいは郵送で回収
 - 地域防災計画は、計画からマニュアル化か?
- 県内69市町村での地域防災計画の実態
5月・7月の地震への対応とそれを通じて明らかになった現行体制の課題
今後の防災対策の方向性
県震災対策アクションプランへの取り組み
地域防災計画の改訂方針

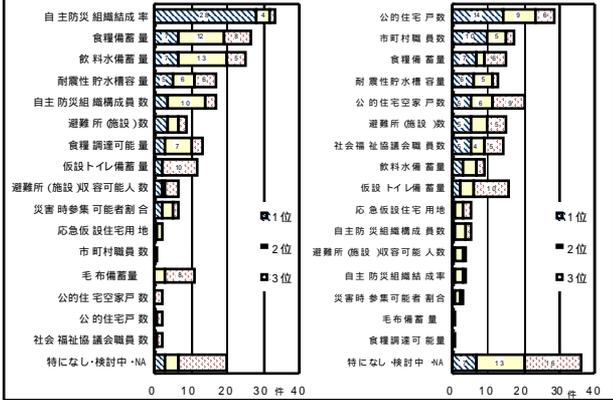
県内自治体の防災対策の現状

- 防災担当部局
- 行政資源
 - 職員、財源、権限、ノウハウ
 - 人的ネットワーク
 - 地域内サポート資源(自主防災組織等は...)
 - 資材、施設、制度~
- 地方公共団体「消防防災課」総務部系の事務官で構成
- 防災担当の兼務・人事異動(専任化は困難?) (防災職能の評価 防災士?)
- 消防部局の権限、財源~土木・技術系との交流?
- 「消防と防災」の基本スタンス 予防・初期対応 vs 復旧・復興
- × 予算がかかるもの 増分主義、前例主義、縦割り 防災対策のコスト 災害発生の不確実性・長期性
- × 職員数に関わるもの (行革、財政難、合併~)

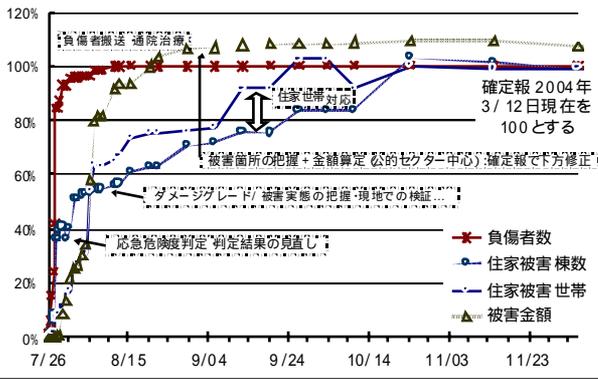
市町村職員数と災害時参集可能者割合



充実したい項目/困難な項目(上位3つ)



る7月の地震後の被災状況の時系列把握



発災後の各時期における分類別指摘数

課題分類	発災・初期期 (発生直後)	災害拡大期 (~1日後)	災害沈静期 (~1週間後)	復旧期 (~1ヶ月後)
災害本部(設置場所・運営方法)	3	-	-	-
情報収集・集計 (内被災状況)	38	13	9	10
(内罹災証明)	-	-	-	(2)
職員参集・人員確保	13	8	3	3
住民広報・情報発信・取材対応	6	1	1	1
通信網(電話不通・防災無線)	11	1	-	-
住民対応・被害者相談	-	1	2	1
避難所(設置場所・運営)	-	2	1	1
廃材処理・廃棄物対策	-	1	6	2
ボランティア受入	-	-	2	-
耐震補強	-	-	2	3
その他	自衛隊への派遣要請 歩道への屋根 瓦落下防止	事務処理一般 高齢者等への 給水	支援物資配給 災害援助法の 運用	私有財産への 補助相談

市町村地域防災計画の改定(予定)

- 69市町村中、49で改定予定
 - 改訂項目(全項目の見直し?)
 - ✓ 担当課の見直し
 - ✓ 津波対策
 - ✓ 備蓄計画の見直し
 - ✓ 防災組織体制
 - ✓ 交通遮断対応
 - ✓ 職員の自主参集体制確立
 - ✓ 廃棄物対策
 - ✓ 防災無線等の通信設備~
 - 改訂時期
 - 調査時点10月末改訂中 8町
 - 今年度中に改訂着手 7町
 - 改訂のネック
 - ✓ 予算不足
 - ✓ 防災担当者の少なさ、兼務
- 今回の反省を活かし、現行計画をより現状にあったものに
- 県の地震被害想定・県地域防災計画の改定に対応
- 市町村合併 新市建設計画?
- 新市の地域防災計画は何時?
- 従前・町村計画すりあわせ

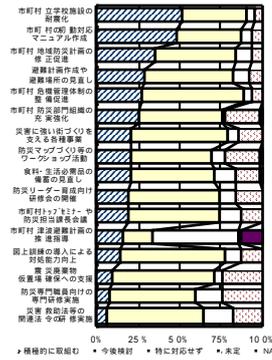
宮城県(2004.03):宮城県北部連続地震の記録

- 章:課題と対策を読んで...
- 被災町における課題
 - ✓ 次期宮城県沖地震は、今回の数倍~十数倍
 - ✓ 活かせる経験とその他
- 非(弱)被災市町村の課題
 - ✓ 通常の防災訓練では、分からないこと
- 地域防災計画は、災害時行動マニュアルである?
- 次期宮城県沖地震の復興予算は、現行被害想定の場合、どの程度の規模まで膨らむのか?
- 事前対策によって、被害を減らせるとすると、人命+費用両面から、効果的・効率的な対策は何か? 優先順位?
- おそらく、住宅耐震化???

宮城県震災対策アクションプランへの対応

みやぎ震災対策アクションプラン

- 市町村に関係する施策項目 (市町村への支援策を含む)
- 積極対応(5割の自治体が)
 - ✓市町村立学校施設の耐震化
 - ✓市町村における初動対応マニュアルの作成支援
- 「今後検討+無回答」
 - ✓防災専門職員に対する専門研修の実施
 - ✓災害関連法令の研修
- 「これからの検討課題」が多数



おわりに

- 市町村と県の両者が協力
- 昨年の地震の経験 教訓
- 事前対策関連
 - ✓ベンチマーキングによる達成度評価
 - ✓防災投資の効率性評価
 - ✓都市計画・土地利用計画との連動
- リスク管理・危機管理
- 計画 - - - - - + 活動マニュアル 訓練実施 フィードバック

- 計画を策定+周知徹底
- 複数の災害シナリオに柔軟に対応できるマニュアル
- 図上演習型実践的防災訓練, マニュアルの検証・修正
- 点検型防災WSへの職員参加 行政現場へフィードバック
- 全庁的危機管理能力 向上
- 行政内外の関係諸機関との情報交換や連携体制
- 災害対策本部内の役割分担
- 連携 医療機関, ボランティア, 消防団
- 地域防災力の水準を市町村自ら確認・理解, 地域間比較